

「山梨中銀地方創生ファンド」による投資案件を紹介します  
～新素材でスポーツ・ヘルスケア業界に革命を起こす企業への投資～

「山梨中銀地方創生ファンド」（正式名称：山梨中銀地方創生投資事業有限責任組合。以下「当ファンド」といいます。無限責任組合員：山梨中銀経営コンサルティング株式会社）は、Tripure Japan 株式会社(トリピュアジャパン)(東京都渋谷区、代表取締役 杉本 健)に対する投資を行いましたので、お知らせいたします。

1. 投資内容

- (1) 投資日 2019年6月21日
- (2) 投資形態 第三者割当増資の引受

2. Tripure Japan 株式会社の概要

- (1) 設立年月 2007年3月
- (2) 資本金 49百万円(増資後、準備金含む)
- (3) 所在地 東京都渋谷区千駄ヶ谷三丁目3番3-502号
- (4) 代表者 杉本 健(大月市出身)
- (5) 役職員数 2名
- (6) 事業内容 新素材(AddElm:アドエルム)を活用したアパレル関連商品の企画・開発

同社は、“筋活動の効率化”、“柔軟性向上(可動域拡大)”などの効果を期待できる鉱物由来の新素材「AddElm」が主力商品です。

社長の杉本氏は、人体生理学、脳科学および心理学をベースに、鉱物由来の特殊なセラミックが皮膚を刺激することで筋活動に変化を与えることを発見しました。さらに繊維に関する知識を応用して粉末や糸を生成し、アパレル関連商品の開発に成功しました。

「AddElm」はその効果が外部検査機関で実証されており、すでに複数のアパレル業界大手企業とライセンス契約を締結しております。また、オリンピックが多数使用しており、業界での認知度は向上しております。

同社では、今回調達した資金をもとに、研究所での実証実験を重ね、機能性に関する客観的な数値基準を「世界基準」として確立し、東京オリンピック開催に合わせて発表することで、さらなる事業の拡大を目指しております。

当ファンドでは、複数のライセンス契約先企業や実証実験の研究所にて業界内での評価をヒアリングし、また、実際「AddElm」を着用して効果を体験する等、有効性の検証を行い、投資検討を進めてまいりました。

現在、「AddElm」は、アパレル業界の一流企業とライセンス契約や OEM 契約を拡大しておりますが、「世界基準」確立という同社の取組みは、機能性商品に信頼性をもたせるものであり、消費者にとっても有益であること、また、「世界基準」確立後は一層の事業拡大が期待できると考え、同社への投資を決定いたしました。

同社の第三者割当増資を引き受けることで資金面での支援を行うとともに、今後は同社の成長発展に向けて積極的に各種ハンズオン支援を行ってまいります。

<当ファンドについて>

当ファンドは、山梨中央銀行グループの出資により設立した投資ファンドです。

地域の将来を担う事業者の育成を図ることで、地方創生を後押しすることを目的とし、投資先への資金供給だけでなく、山梨中央銀行グループが有する販路開拓や経営管理等の各種支援ノウハウを活用したハンズオン支援を併せて行うことにより、投資先の成長・発展や経営改善・事業再生等の効率的な支援を実施いたします。

以 上